

キーワード：基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用

# 学力向上に向けた取組

函館市立深堀小学校

## 1 課題

- 関心・意欲を高める学習内容や教師の支援
- 基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着とその活用

## 2 課題解決の具体策

- ①各学級における関心・意欲を高める学習活動の工夫・実践
- ②基礎・基本の確実な定着と思考力・判断力・表現力等を高める学習活動の工夫・実践

## 3 取組の概要

### 【①について】

- (1)「関心・意欲シート（国語・算数）」の効果的な活用
  - 各担任が作成した「関心・意欲シート」を効果的に活用し、授業の工夫・改善に努めた。
- (2)ティームティーチングの効果的な活用
  - 算数科において協力指導体制の充実を図り、学習内容の確実な定着と学習意欲の維持・向上に努めた。
- (3)特別支援教育推進体制の充実
  - 全職員で特別支援教育の理念を共通理解し、函館市特別支援教育支援員を効果的に活用するとともに、習熟度や理解度に応じた個別支援等の充実に努めた。

### 【②について】

- (1)全担任による「活用シート（国語・算数）」の作成
  - 思考力・判断力・表現力等を高める学習活動を工夫した実践を「活用シート」にまとめ交流するとともに、授業の工夫・改善に努めた。
- (2)「問題解決的な学習」の計画的な位置づけ（「なぜ」を大切にされた授業）
  - 既習事項を使って考え、表現する場面を設定し、「なぜ」そのように考えたかを明らかにさせる授業づくりに努めた。
- (3)「重点指導事項一覧」の活用と基礎・基本の確実な定着を図る全職員による支援体制
  - 各学年で作成した「重点指導事項一覧（国語・算数）」を効果的に活用するとともに、長期休業を利用した学習サポート、2年生「かけ算九九完全マスター大作戦」においては全職員でかけ算九九の定着状況の確認や励ましの声かけを行うなど、基礎・基本の確実な定着を目指した。

## 4 成果と課題

- 既習事項を使って考え、表現する授業を積み重ねたことにより、子どもたちの活用しようとする意識や説明する力の高まりが感じられた。
- 「重点指導事項一覧」の活用により、教師が各学年で確実に習得しなければならない事項を意識した指導の重点化を図るとともに、子どもたちの基礎・基本の確実な定着に結びついた。
- 長期休業等を利用した学習サポートの取組を拡充する必要がある。
- 各教科における基本的な用語を使って説明することを意識させるなど交流活動の一層の充実と思考力・判断力・表現力等の評価を工夫する必要がある。（パフォーマンス評価やポートフォリオ評価の導入など）